



発行所  
常磐南小学校  
電話 46-2005  
FAX 46-2048  
— 第34号 —  
2023.4.28

## 共に生きる

校長 林 幸康

四月九日、学校にグワングワンという大きな音が響いていました。日曜日にも関わらず、学区に住む〇〇さんが、トラクターで学校の畑を耕してくれていました。子どもたちが自然薯の植え付けをするからです。誰もいない学校の畑で人知れずたった一人で準備をしてくださっている〇〇さんの姿に頭が下がりました。

朝、常南っ子の「おはようございます」の声が響く通学路。北門から出ていくと、山越えの道に行きあたります。そこで子どもたちと「共に」歩いてこられる保護者の方に出会います。「毎朝ご苦労様です」とお声掛けすると、「健康のためですから」とさわやかに答えられるお母さん。子どもが安全に登校できるように「共に」歩いてくださっています。

今年度、常磐南小学校に校長として赴任し、職員に最初に話したのは「共に」を大切にしたいということです。「子どもと共に」「保護者の方々と共に」「地域と共に」。常磐南小学校をさらに発展させていくために、「共に」力を合わせていくことが必要不可欠と考えています。

〇〇さんもお母さんも、強制ではなく、学校のため、子どもたちのために自ら動いてくださっています。地域に当たり前に根付いているこうした姿こそが、「共に」にあるべき姿ではないでしょうか。「共に」を掲げた自分が、気が付けば「共に」の姿を教えていただいている毎日です。当たり前の『常南スタイル』で前を進む常磐南学区に、まずは追いつき、「共に」歩みを進めていくよう努力していきたいと思えます。